

RID 2780

茅ヶ崎ロータリークラブ週報

2023-2024 年度テーマ

第 64 代会長 杉本 剛昭

第 64 代幹事 安武 勝

Painted by Kenzo Tanaka

世界に希望を生み出そう

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2024 年 5 月 30 日(木) 第3062回例会 天気:晴れ 司会:木村信一副幹事 No. 42

≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱 「手に手つないで」「覇気あれ我クラブ」 ◇会長挨拶
- ◇幹事報告 ◇委員会報告 [会場監督 他]
- ◇卓話 第20期生 平和フェロー ルシア・プリード様 「コロンビア - ジェンダーと平和」

◎ゲスト・ビジター紹介

ルシア・プリード様 (平和フェロー・ゲストスピーカー)
福山 茂 様 (相模原グリーン RC・平和フェロー・奨学金委員会委員長) 落合伸一様 (横須賀西 RC 幹事・地区平和フェロー・奨学金委員会委員) 桐ヶ谷主税様 (横須賀西 RC 会長エレクト) 井上善博様 (秦野 RC・地区平和フェロー・奨学金委員会委員)

◎幹事報告

◆ガバナー事務所より

◇ポリオデー『夢の音楽祭』 (2023年10/25 (水) 開催) 報告書

◇2025年カルガリー国際大会のご案内資料 ●カルガリー (カナダ) ●2025年 6/21~6/25

◇財団室NEWS 2024年6月号…全会員へメール配信済み

◆2024-25年度ガバナー補佐より 2024-2025年度第4グループ地区カレンダー (案)

◆タウンニュース

スマイル報告 宮本英義会員

福山 茂 様 (相模原グリーン RC・平和フェロー奨学金委員長) 本日はコロンビアからの平和フェロールシアさんをお招きいただきありがとうございます。大箭さんも長きにわたりカウンセラーを務めてくださり感謝申し上げます。<ユーモアコーナー>富田さんのウエイトが変わっていないさそうでした。

井上善博様 (秦野 RC・平和フェロー奨学金委員) 本日は平和フェローのルシアさんの卓話大変たのしみに伺いました。中山さんごぶさたしております。本日はよろしくお願いいたします。

落合伸一様 (横須賀西 RC 幹事・平和フェロー委員) 本日はよろしくお願いいたします。

桐ヶ谷主税様 (横須賀西 RC 会長エレクト) 本日はフェローの講話を聴きたくて来ました。すばらしい例会場と食事に感動しています。よろしくお願いいたします。

杉本剛昭君 & 安武勝君 ルシア・プリード様本日卓話よろしくお願いいたします。福山茂様、井上善博様、落合伸一様、桐ヶ谷主税様ようこそ。楽しんでいってください。

小澤雅彦君 今日には例会前にとっても嬉しいことがあったので、多めにスマイルします。ロータリーの友情に感謝です。

田中賢三君 地区平和フェロー奨学金委員長・福山様御一行、平和フェロールシア様、本日はたいへんお世話になります。よろしくお願いいたします。シンガポール御一行様たいへん御苦労様でした。

中山富貴子君 平和フェロールシア・プリード様ようこそ。卓話楽しみにしております。平和フェロー委員会皆さまようこそお越し下さいました。シンガポールのおみやげありがとうございました。

大箭剛久君 スペイン語で「こんにちは」のことを「オラ」と言います。してみると町なかを「オラオラ！」と言っているのし歩いている人は「こんにちは、こんにちは」と愛想を振りまこうとしているのかもしれない。それならこちらでも「コモエスタス (お元気ですか)」と返してやろうかと思っています。

和田幸男君 ゲストスピーカーのルシア・プリードさん、よろしくお願いいたします。ビジターのみなさまようこそ。

杉田祐一君 平和フェロー奨学生ルシア・プリードさん、ゲスト・ビジターの皆様ようこそいらっしゃいました。卓話楽しみにしております。

出席報告 半田朋子会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
5/30	3062	47	44	30	2	12	72.73%	
5/16	3060	47	44+1	25	9+0	11	75.56%	75.56%

杉田祐一君 平和フェロー奨学生ルシア・ブリードさん、ゲスト・ビジターの皆様ようこそいらっしゃいました。卓話楽しみにしております。

吉田恵子君 ゲストの皆様ようこそいらっしゃいませ。今日は五月の最後の例会ですね。早すぎます。

富田桂司君 ルシアさん、福山さん、落合様、桐ヶ谷様、井上様ようこそ茅ヶ崎 RC へ。本日の卓話楽しみにしております。

木村信一君 世界大会にて平和を感じてまいりました。本日はルシア・ブリード様、卓話楽しみにしております。

木村邦佑君 平和フェロー委員会の皆様ご苦労様です。ゲストスピーカールシア・ブリード様、卓話よろしくお願ひします。

平賀裕祥君 福山様、落合様、桐ヶ谷様、井上様ようこそいらっしゃいませ。ルシア・ブリード様卓話楽しみです。

宇野雅仁君 ゲストのルシア・ブリード様、福山様、落合様、桐ヶ谷様、井上様ようこそいらっしゃいました。卓話を楽しみにしております。

樋口康雄君 ルシア・ブリード様、平和フェローの皆様、ようこそ茅ヶ崎クラブへ。卓話、楽しみにしております！

大森翔平君 ゲストの皆様、本日は宜しくお願ひ致します。

上原幸作君 世界の平和を願ってます。早く紛争のない社会が実現できますように！

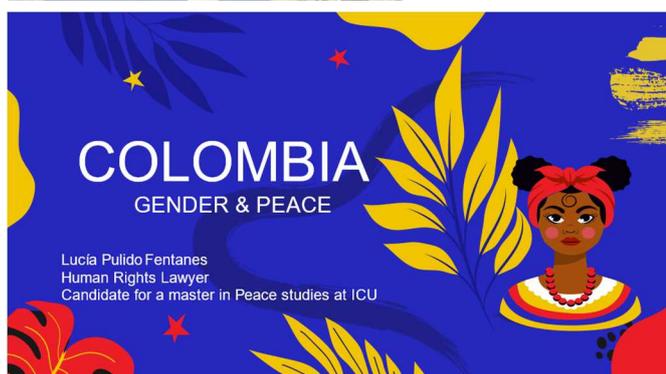
[本日は 21 件、31,000 円です]

卓話「コロンビア～ジェンダーと平和」

平和フェロー第 20 期生 ルシア・ブリード様



紹介者兼通訳の大箭剛久会員。お疲れ様でした



1. 私について

スペインとコロンビアの二重国籍を所持しています。国際法、ジェンダー問題、WPS (女性と平和・安全保障の問題 = 安保理決議第 1325 号) の専門家 (中級) で、人権侵害とその擁護・研究についての報告をしています。母国語はスペイン語で、英語を流暢に話す他、ポルトガル語とフランス語の知識もあります。アメリカのノートルダム大学で法学士号 (上級学位) を、コロンビア大学で国際法の修士号を取得しています。

2. コロンビアについて

コロンビアは南米に位置 (北米の島嶼部の一部を含む) しています。首都はボゴタ。面積は 1,141,748 km²、人口は約 5 千 2 百万人です。言語はスペイン語ですが、英語の他 64 の言語が地域ごとに使われています。

★私たちの文化

植民地の歴史を反映した文化的遺産が数多くあります。ヨーロッパ、中東、アフリカ、そしてスペイン統治時代に存在した様々な先住民の文明の要素が混ざり合っています。

コロンビア人は優しく (CONDE NAST TRAVELLER = 旅行社 = によれば、コロンビアのフレンドリー度は世界第 3 位) 寛大で (「一人分の食べ物があれば、それは二人分あるのと同じこと」 = 分かち合う慣習) 笑顔で (人を笑わせるのが大好き) 前向き (人生を肯定的に見ている) 幸福度 (世界の幸福度調査 2023 では、コロンビア人の幸福度は 80%)

★コロンビアの国旗の色

黄 = コロンビアで豊富に産出される金の象徴

青 = 海の色

赤 = 独立戦争で流された血の色

★伝統的な挨拶

おはようございます = Buenos dias (午後 1 時まで)

こんにちは = Buenos tardes (午後 1 時から 7 時)

こんばんは = Buenas noches

ようこそ、いらっしゃいませ = Bienvenido (a) (as/os) * 相手の性別、人数による

おやすみなさい = Hasta mañana

ありがとうございます = Muchas gracias

はじめまして = Encantado de conocerte

いただきます = Buen provecho

★食べ物・自然

95 種類もの果物が栽培され、59 の国立自然公園があります。

★産物

蘭 = 4270 種が確認されている世界最大の産地であり、うち 1572 種はコロンビアでしか生息していません。

コンドル = アンデスの雄大なコンドルはコロンビア人の主権と自由の象徴です。

コーヒー = コロンビアは世界有数のコーヒーの輸出国です。

エメラルド = コロンビア産のエメラルドは世界中で最も美しく価値が高いです。

★歴史

コロンビアでは 52 年に及ぶコロンビア革命軍 (FARC) との武力紛争がありました。このゲリラグループは、農村住民の代表と福祉の再分配を目的とした共産主義イデオロギーによる農民の自衛集団として 1964 年に誕生しました。コロンビアは、2016 年に和平協定が締結されるまで、このグループとの和平を達成するためにさまざまな和平対話を行ってきました。

武装グループは他にも ELN、AUC、BACRIM、PELUSOS があります。半世紀以上続く国内武力紛争にもかかわらず、コロンビアの民主主義は安定を保ち、経済は回復力があることが証明されています。

3. SDGs について

SDG 16 平和と公正を全ての人に

平和、安定、法の支配、および効果的なガバナンスはすべて、地方、地域および世界レベルでの開発努力にとって極めて重要であることを認識されています。

平和には「消極的平和 = 暴力や戦争の無い状態」と「積極的平和 = 暴力を無くす以前に、社会紛争が暴力のない方法で管理されるための重要な諸条件」があります。

公正とは裁判官、弁護士、法務省、法廷といった組織に誰もがアクセスする権利を与えられていることです。

★平和とは

誰もが暴力の恐怖や脅威を受けることなく安全に暮らしており、法律上または実際上、いかなる形態の暴力も容認されず、法の前では誰もが平等であり、正義の制度は信頼されており、公正かつ効果的な法が人々の権利を保護し、誰もが政治的決定の形成に参加することができ、政府は国民に対して責任を負い、誰もが、食料、きれいな水、避難所、教育、医療、まともな生活環境など、自分たちの幸福のための基本的なニーズに公正かつ平等にアクセスでき、性別、民族、その他のアイデンティティの側面に関係なく、誰もが働き、生計を立てる平等な機会を持っていることです。

★ジェンダー平等

男性と女性の平等は人権の不可欠な部分であり、民主主義の基本的な基準です。平等は、平和で豊かな持続可能な世界にとって必要な基盤です。女性に教育、医療、ディーセント・ワーク、政治的・経済的意思決定プロセスにおける代表への平等なアクセスを提供することは、社会の結束と繁栄の基礎です。

★この SDG が私たちに求めること

あらゆる場所のすべての女性と少女に対するあらゆる形態の差別の撤廃。

女性と少女に対するあらゆる形態の暴力の終結。

女性と少女の身体的、精神的、性的健康を損なう可能性のあるすべての習慣と伝統の撤廃。

女性の家庭での仕事の重要性を認識し、評価すること。

女性と少女が意見を聞く平等な機会と、あらゆる政治、経済、公共の場に参加する現実の機会を持つことの奨励。

性と生殖に関する健康に対する女性の権利の保護。

女性に土地やその他の形態の財産、金融サービス、相続、天然資源の所有権と管理への平等なアクセスを与えるための改革を含む、ジェンダー平等を確保するための政策と法律の推進。

★日本はジェンダー平等に向けて対策していますか？

男女平等に関する WEF の最新レポートでは、日本は 146 カ国中 125 位と下位にランクされています。前年より 9 ランク下がっています。G7 の中では次に低いイタリアよりもさらに 46 ランク下と最下位にあります。

77% の日本女性が働いていますが、半分以上は非正規雇用です。日本女性の給与は生涯を通じてほとんど上がりません。何故か？そこには枠組みの問題、文化的背景あるいは制度的・社会的背景があるためです。

★独立的で相互に強化し合う性質

ジェンダー平等と、意思決定のあらゆるレベルと段階における女性の全面的かつ効果的な参加は、回復力があり、平和で包摂的な社会を確保する上での中心軸となります。

★女性と平和・安全保障の問題 (WPS: Women peace and security)

WPS は、次のようなポリシーの枠組みです。

持続可能な国際平和と安全を達成するためのあらゆる努力において女性が重要な主体でなければならないという認識をもつこと。

和平プロセス、平和構築、安全保障への女性の平等かつ有意義な参加の促進。

このテーマには 4 つの柱があります。参加、保護、予防、そして救済と回復です。

参加 = 国家、地域、国際機関を含むあらゆるレベルの意思決定への女性の参加の増加。

保護 = 難民キャンプなどの緊急事態や人道的状況を含む、性的およびジェンダーに基づく暴力からの女性と少女の保護。

予防 = 国際法の暴力の責任者を訴追するなど、女性に対する暴力を防止するための介入戦略を改善、国内法に基づく女性の権利の強化、地元の女性の平和への取り組みと紛争解決プロセスの支援。

救済と回復 = ジェンダーの観点から国際危機に対処するための措置。

UNSC 決議 1325/2000

1992 年から 2018 年とで、正式なプロセスへの女性の参加は完全または平等とは程遠い状況にあります。調停者は全体の 3%、署名人は 4%、交渉人は 13% のみです。

★女性がいなければ平和は成り立たない

女性は戦争の影響を深く受けているにもかかわらず、公式の平和構築プロセスでは完全に排除されることがよくあります。紛争の予防と解決に女性が参加すると、紛争前、紛争中、紛争後の結果を改善できます。女性の参加により、和平協定が 15 年以上続く可能性が 35% 高くなると見られています。ジェンダー平等の達成は紛争の防止に役立ちます。女性が平和構築に参加すると、暴力がなくなる確率は 24% 増加します。にもかかわらず、首席交渉官として最終和平協定に署名した女性は世界でただ一人、フィリピンのインスピレーション溢れるミリアム・コロネル・フェラー氏だけです。

ルシア・ブリードさんは国際基督教大学で学ぶ平和フェロー第 20 期生。たいへん聞き取りやすい英語で熱弁してくれました。ありがとうございました





4. 平和への道

★コロンビアのSDG's と平和への道

平和を達成するためのコロンビアの取り組みは SDGs と一致しています。 国の開発課題と国家開発計画に具体化された平和協定の主な柱は「平和、平等、教育」の3つです。これらの優先事項は今日まで続いています。平和の構築は、脆弱なコミュニティが自国の機会にアクセスするのを妨げてきた障壁を取り除く機会です。

★SDG16

コロンビアの平和協定は特に SDG16 に関連しています。実際、SDG16 内の目標は、平和が単なる暴力の終結以上のものとして理解されていることを示しています。 平和構築は SDG16 を超えて - 平和で包括的な社会の促進 - および他の開発目標を含みます。 実際、平和には社会紛争に対処するための民主的メカニズムの強化も必要です。 言い換えれば、暴力の削減（目標 1）は、地域開発のアジェンダがどのように形成され、監視されるかに対する市民の参加を拡大するメカニズムによって支援されるべきです。

SDG16 内の目標のほとんどは和平交渉プロセスの一環として取り組まれています。

16.1 あらゆる形態の暴力とそれに関連する死をあらゆる場所で大幅に削減します：目標は和平交渉に不可欠であり、紛争の終結に言及する構成要素、および FARC に代わって武器を放棄する条件に明示的に記載されています。

16.2 虐待、搾取、人身売買、および子供に対するあらゆる形態の暴力と拷問を終わらせる：交渉には、武力紛争への子どもの参加を扱う条項が明示的に含まれています。 紛争の終結を扱う条文には、この問題に関する合意が含まれていません。

16.3 国内および国際レベルで法の支配を推進し、すべての人が平等に司法にアクセスできるようにする：移行期司法の構成要素は、コロンビアの遠隔地に正義と法の支配をもたらすシステムの創設に重点を置いています。

★SDG5

コロンビア平和協定では、女性の権利とニーズにコロンビア社会が対処しなければならないと定めています。

ジェンダーアプローチについての理解は次のとおりです。権利と特別な憲法上の保護の対象として、その物質的地位、ライフサイクル、家族および地域社会関係に関わらず、男性と女性との間の平等な権利、およびそれぞれの特殊な状況、特に女性を認めること。

それは、そのような平等、平和構築への女性とその組織の積極的な参加、紛争の結果としての女性の犠牲の認識を促進するための積極的な措置を保証する必要性を意味します。

★和平へのジェンダーの視点

1. 農村財産への平等なアクセスとその正式化

2. 女性と多様なセクシュアリティを持つ人々の経済的、社会的、文化的権利
3. 意思表明、意思決定、紛争解決の場への女性の参加
4. 女性のための予防と保護措置
5. 真実、正義へのアクセス、再発防止の保証
6. 政治的主体としての女性
7. 女性組織と LGTBI 運動の強化のための制度管理
8. 細分化された情報システム

★和平プロセスからの事実

1. この委員会により、18 の女性団体と LGBTI 団体、10 人の国内の性暴力専門家、さまざまな場所から来た 10 人の元ゲリラ女性、60 人の被害者からなる 5 つの代表団が対話に参加し、自らの主体性や紛争の経験を共有することが可能になりました。

2. 女性のさまざまな事例への参加は顕著でした。彼らは次のことを表していました。地域作業チームの 46%が紛争終結に貢献。全国フォーラムの参加者の 40%は、政治参加、違法薬物、農村開発、被害者の権利の分析に当たりました。ハバナを訪れた被害者代表団の 60%が女性でした。

3. 最終合意に署名してから 1 年後、管理職または意思決定の役職に就いた 139 人のうち、55 人の女性が含まれていました。12.72% が男女共同参画の仕組みに参加、50.9% が JEP（平和のための特別管轄権）治安判事に就任、10.9%が国家平和会議に参加。

★私の研究

1. 時間的範囲：女性の役割の進化の必要性を反映し、2016 年 10 月の和平協定締結から 2024 年 1 月まで。

2. 研究課題：PDETs（地域的アプローチによる開発プログラム）は地域レベルでの平和構築への女性の効果的な参加を確保するためにどの程度貢献したか？

3. 半構造化調査：あらかじめ準備した問いに対する回答に順応して方向性を調整していく手法

4. テーマティックアナリシス法：研究者がデータを徹底的に読み込み、テーマとサブテーマの組織化を繰り返すことで分析の質を向上させる手法

5. 調査結果の項目

平和構築に効果的に参加する女性の権利に関するボトムアップのビジョン／農村部の女性の生活への PDET マカレナ・グアビアレのプラスとマイナスの影響／地元の女性たちが日々の経験から特定した、将来的に可能性のある強化策

★結論

PDET は確かに平和構築活動への女性の参加と承認に道を提供してきたが、私たちの調査では、マカレナ・グアビアレ PDET 内における、女性の主体性と権限付与を永続的に妨げている根深い構造的不平等と家父長制的規範が明らかになりました。進展は見られるものの、ジェンダーに目を向けない政策と根深い権力構造により、意思決定プロセスへの女性の実質的な参加は制限され続けています。

真の男女平等と女性の有意義な参加を確保するには、制度的障壁を解体し、一般的なジェンダー規範に挑戦することが不可欠です。

今後、国および地方の当局、協力機関、多国間組織、そして将来の世代は、平和構築の取り組みにおいてフェミニストの原則を優先し、不平等の単なる観察者としての参加をやめなければなりません。

フェミニストのアプローチを採用することで、世界的な義務と地域の現実の間の溝を埋めることができ、女性の権利が完全に認められ、平和が真に包括的で持続可能な未来への道が開かれます。ご清聴ありがとうございました。